

一部科目併修制度のご案内

NHK学園高校通信制課程との教育連携システム
生徒の学習継続を支援する新たな学習指導のつながり
NHK高校講座で学ぶ通信制高校だからこそ安心です

1. 併修制度とは

御校の生徒が、御校に在籍したままで「NHK学園高校普通科通信制課程の一部科目」を履修し、その修得単位を御校の卒業単位の一部として認定する制度です。

生徒の多様化にともない、文部科学省からも履修制度の柔軟化と単位認定の弾力化の指針が示され、近年高等学校間の連携が進められています。

生徒の状況に合わせて、併修制度を柔軟に取り入れることで、中途退学を防ぐなど生徒の学習継続や生徒のニーズに応えることができます。

2. NHK学園高校併修制度の特長

- 「NHK高校講座」の放送に合わせた60年の歴史がある通信教育カリキュラムですから、より学びやすさ、学習の確かさ・安心感があります。
- 放送視聴により、スクーリング（面接指導）出席時数が、一般の通信制高校の標準時数と比較して5分の2で済みます。
- 放送教材がオープンなので、在籍校の先生方も学習指導やサポートが容易です。
- 自校に在籍しながら、無理なく自分にあった学習が可能です。
- 学習上の疑問や分からないところは、個別指導で解決できます。

<導入例として>

- 不登校の生徒の指導に、教室授業でなく通信制課程による学習を取り入れて。
- 定時制通信制併修制度による「三修制」～進学・就職のメリットから、定時制課程を3年間で卒業する希望者に。
- コース変更による大学受験等で、教育課程にない教科科目の履修が必要になったときに。
- 一部科目が単位修得できなかった生徒の指導（卒業支援）に。

NHK 高校講座で学び「スクーリングが5分の2」に免除されたNHK学園高校との併修が増えています！

3. 併修学費

1単位8,000円

※ 上記の他に教育運営費（7,000円）と教材費(実費)と教材送料（実費 2023年度実績・1,100円）が必要です。

・2024年度の教材送料は1,100円から変更される場合があります。

4. 導入高校の事例

(1) 定時制課程の「三修制」

進学・就職のメリットから、卒業まで四年かかる定時制課程を、通信制課程で一部科目併修することで、三年間で卒業しようとする生徒が増えています。

公立の定時制高校との併修が増加しています。

(2) 不認定科目の「救済型」

不認定科目があり、進級・卒業できない生徒を救済する形で併修を利用。「仮進級制度より柔軟」という理由で、当該校から毎年継続的に併修を受け入れています。

(3) 自校（コース）の教育課程にない科目や、カリキュラム変更の際などの「カリキュラム補充型」

例えば、調理コースの生徒が理系大学の進学をめざし、入試の単位修得条件を満たすために、自校のコースにない理科科目を履修するケースや、当該校でカリキュラム移行で履修学年が変更した際、留年した生徒へのフォローとして。

5. NHK学園高校の学習のしくみ

自宅で

放送視聴

自宅または併修校で、NHKEテレ（教育テレビ）とラジオ第2放送の「NHK高校講座」の放送を視聴します。この放送視聴が授業の役割を果たし、学習のペースメーカーとなります。また、「NHK高校講座」の番組はテレビやラジオ以外でレポートを作成するオリジナル学習システム（NOS）または「NHK高校講座ホームページ」でいつでも視聴できます。

レポート作成と添削指導

放送視聴後、教科書を見ながらNHK学園が開発したオリジナル学習システム（NOS）を使って学習を進めます。レポート（報告課題）を解答・提出します。その後、添削の確認や復習をします。放送とリンクしたオリジナルの教材は、60年以上の通信教育の実績にもとづくNHK学園高等学校ならではのものです。レポートはNHK学園高等学校の各教科の教員がきめ細かに添削指導をして返信します。

学校で

スクーリング（面接指導）と試験

併修生は、NHK学園高等学校東京本校か全国各地のスクーリング会場で、各教科の先生からの直接指導（授業）と試験を受けます。

試験問題はレポート学習の内容から出題されるので、日常の学習に取り組んでいれば大丈夫です。

東京本校、または最寄りの協力校で

併修生は、NHK学園高等学校東京本校か全国の協力校のうち、最寄りのスクーリング会場に通学し、月1～2回のスクーリングと年2回の試験を受けます。



東京本校（国立市）



●協力校所在地



詳しくは、NHK学園高等学校 併修制度係にご相談ください。
042-573-8111（代） 担当 八木沢



〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2
Tel. 042-573-8111(代) <https://www.n-gaku.jp>